

エース不在も 4 発快勝 前期戦を堅守で締めくくる



2 点目を決め喜ぶ小牟田
(中央)と先制点の中村(右)
(撮影:森下和貴)

駒澤大学 4-1 神奈川大学

5月26日 13:50 東海大学湘南校舎サッカー場	
(1-0) 駒大 4 (3-1) 1 神大	
得点者 (アシスト)	
[駒]25分中村(小牟田)	[神]83分星(湯澤)
[駒]49分小牟田(若山)	
[駒]63分若山	
[駒]76分オウンゴール	
KOMAZAWA	KANAGAWA
GK② 檜山昇吾(4)	GK⑩ 池村彰太(2)
DF⑬ 大木 暁(3)	DF③ 高木利弥(3)
DF④ 平尾優頼(3)	DF④ 西袋祐太(1)
DF⑮ 川岸祐輔(3)	DF⑫ 内野 淳(2)
DF③ 田中雄一(4)	(69分)⑱ 藤原拓也(3)
MF⑥ 若山 瞭太(4)	DF⑥ 秋山慎太郎(4)
MF⑦ 碓井鉄平(4)	MF⑪ 星 公太(3)
MF① 小牧成亘(3)	MF⑩ 前田 柊(2)
MF⑭ 中村 駿(2)	MF⑦ 長野祐太(3)
(77分)⑮ 立石忠之(2)	MF⑫ 伏木一紘(3)
FW⑦ 斎藤純平(3)	(69分)⑮ 湯澤大祐(3)
(70分)⑭ キムデセン(1)	FW⑦ 盛 丈倫(3)
FW⑨ 小牟田洋佑(3)	(63分)④ 向山亮太(4)
(87分)⑧ 睦地健太(4)	FW⑩ 伊藤純也(3)
S U B	S U B
GK① 大石健太(4)	GK⑫ 阿部雅紀(3)
DF⑤ 伊藤慎人(3)	DF⑮ 湯澤大祐(3)
DF⑯ 柳川剛輝(2)	DF⑱ 藤原拓也(3)
MF⑮ 立石忠之(2)	MF⑧ 須郷智広(4)
MF⑭ キムデセン(1)	MF⑫ 西川駿一郎(4)
FW⑧ 睦地健太(4)	FW④ 向山亮太(4)
FW③ 大谷真史(1)	FW 大王善之(4)
MANAGER 秋田浩一	MANAGER 松永道敬
[シュート]8:7 [GK]5:10 [GK] 7:3 [直接FK]8:24	
[間接FK]1:4 [主審] 國吉 真吾 [観衆]210人	
警告(C) / 退場(S)	
[駒]29分中村駿(C)	[神]50分西袋祐太(C)
[駒]61分磯部鉄平(C)	[神]60分内野淳(C)
※データの左側が駒大	

堅守が生んだ 4 発快勝
前節、見事な大逆転勝利を挙げた駒大は、エース不在という状況で5連敗中の神大との前期リーグ最終節に挑んだ。課題の立ち上がり、この日の駒大はマークの受け渡しがいっしょにしっかりしており、スキのない守備で神大を味方陣内に攻め込ませなかった。一方、攻撃は小牟田の競り合いから何度かチャンスを作るも決定機には至らず、試合は均衡した状態が続く。しかし25分、相手ペナルティエリアで小牟田が競り合ったセカンドボールを中村が拾い、そのまま冷静にゴールを奪って先制。その後も駒大は集中力を切らすことなく堅守を継続、1-0のまま前半が終了する。

後半は前半から続く堅守に加えて、前線からのプレッシャーがうまくいき追加点が生まれる。後半の立ち上がり、神大にボールを持たれる時間が続くも、駒大陣内に決して攻め込ませず、神大は最終ラインでボールを回す場面が多くなった。そして49分、この状況を待ち望んでいたかのように、若山が相手の最終ライン付近で見事なボールカットをすると、そのボールが小牟田にわり、カウンター攻撃につながる。この場面、空中戦を得意とする小牟田が選択したプレーはドリブルだっ

た。相手二人に囲まれながらもスピードに乗りペナルティエリアまでくると、飛び出してきたキーパーの位置をしっかりと見極め、冷静にゴールを奪い2-0。このプレーは十分、小牟田を脅威だと感じさせ、後の相手のイエローカードやオウンゴールにもつながった。その後も駒大の堅守と得点は続いた。63分には相手陣内で若山がまたしても見事なボールカットをし、そのまま自らゴール。3-0とすると、駒大の勢いは止まらず、76分には碓井のCKを小牟田と競り合った相手がオウンゴール。4-0となり、このまま試合が終わると思われた83分、ここまで堅守が続いていた駒大のDFにミスが生じ失点、4-1。このまま試合は終了。「無失点で終わることが1番だったが失点してしまったのはよくなかった」と田中が語るように課題が残る一戦でもあった。

前期戦を7勝2敗の2位で終え、次戦はキャプテンの碓井と若山を欠いて大臣杯予選に臨むことになる。しかし、エースを欠いても4得点を挙げる事ができる現在の駒大ならば問題ないだろう。この先、厳しい試合が続くと思うが選手自身が納得できる結果を残してほしい。(向江凌理)